

新潟県の掲げる 健康ビジネス連峰政策について

健康ビジネスは、健康・福祉・医療という個人・社会ニーズに対応するビジネスであり、少子高齢化の時代でも市場規模が拡大していくものと考えられます。

新潟県では、健康・福祉・医療関連分野で付加価値の高いビジネスが多数輩出されるよう、平成18年2月より「健康・福祉・医療新産業ビジョン～健康ビジネス連峰政策～」を推進しています。

なぜ、健康ビジネス「連峰」政策なのか？

健康についての消費者ニーズは非常に幅広く、多様な業種からの参入が可能です。また、異業種が連携しあうことでより満足度の高い商品やサービスの創出が期待できます。

各企業の健康ビジネスに関する新事業展開により、多様なビジネスのイノベーションが生まれ、連峰のように連なり県内各産業の育成につながっていくことをイメージして、健康ビジネス「連峰」政策としています。

**行政と民間団体が一体となって
健康関連ビジネスの市場化・拡大を
目指しています！**

新潟県健康ビジネス協議会

※平成24年1月より、「一般社団法人健康ビジネス協議会」に変わります。

新潟県健康ビジネス協議会は、健康関連分野に関わる企業が業種の枠を超えて情報共有や研究等を行う異業種連携団体として、平成21年に発足しました。

「食」「サービス・交流」「ものづくり」の3部会で構成され、それぞれの部会活動を中心として、県の事業や大学、医療機関とも連携しながら、付加価値の高い健康ビジネスの創出に向けた活動を行っています。

- 発 足 日：平成21年10月29日
- 会 員 数：99社（平成23年11月現在）
- 事業内容：情報発信・交流や人材育成、調査研究等に関すること。
- 参加企業：異業種の企業・団体等が、企業規模や県内外に限らず全国から参加。

お問い合わせ先
TEL.025-246-4233
FAX.025-246-0033